

広報 ちょうどいい生活宣言都市

2019年

ななかま

2月号

No. 1039





心と体に栄養を

私たちの生活と密接に関係する「読書と運動」。
 対照的とも言えるこの2つには、人の心を育て、健康であり続ける
 ために必要な習慣という共通点があります。
 心と体を育むために必要な栄養とは――



なかまでつなごう 市民リレー



人から人へとバトンをつなぎながら、キラリと輝く中間市民を紹介します。



ささき たかし
佐々木 孝さん(中尾・33歳)

店の歴史を感じながら

祖父母の代から続き、今年で創業67年目を迎える焼肉店「中間ホルモン」の店長をしています。大学生時代にここでアルバイトをしたものの、卒業後は別の道に進むつもりでした。しかし、自分の進路について見つめ直し、この店を継ごうと決心したのが人生のターニングポイントとなりました。

経理など初めての仕事も多く、毎日が勉強ですが、食品の管理には最も注意を払っているので絶対の自信があります。また、プライベートでは毎日10kmのランニングを行ったりと、仕事との区別をつけるようにしていますが、職業柄、スーパーに行くといつお肉をチェックしてしまいますね。

今の目標は、この歴史ある店を創業100年まで続けることです。月1回欠かさず行っている祖父母の墓参りで、その節目を報告できるようにこれからもがんばっていきます。



目次 -CONTENTS-

広報なかま 2019年2月号

- 2 なかまでつなごう市民リレー
- 3 心と体に栄養を
- 8 市からのお知らせ
- 12 まちのわだい
- 14 ちいさなところではぐくむ人権・人権のおはなし
- 15 やっちゃん環境、くらしのミカタ
- 16 図書館だより、Nakama's キッチン
- 17 なかマルシェ、文芸歳時記
- 18 健康ファミリー、国保だより
- 19 医療講座、年金ニュース
- 20 くらしの情報
- 22 新春恒例クロスワードパズル
- 23 行事予定表・公共施設問合せ先
- 24 NAKAMA's Letter
わが家のすこやかちゃん

表紙のはなし -COVER STORY-



昨年、八幡西区から転入してきた沖さん一家。心花ちゃん(写真=右)は絵本が大好きで、家族と中間市民図書館によく来るそうです。この日も図書館のおはなし会に参加した後に気になる本を見つけ、お母さんに読み聞かせをおねだり。お母さんの読み聞かせにすてきな笑顔をみせていました。

読書で育む心

子どもたちは本を読むことで感性を養い、大人は本から新たな知識を得ます。心と体を健康に保つのに重要な役割を果たすのが「読書」です。
活字離れが心配される今だからこそ、読書の大切さについて改めて考えます。

幼いころから本に触れよう

私たちの多くは、幼少期に保護者から絵本の読み聞かせを受けます。それが本に触れる初めての機会となり、自然と興味を持っていくのです。読書は感受性や語彙力、集中力などを養うのに効果があるとされています。特に幼少期にたくさんのお本と出会うことは、子どもの発達や人間形成の大きな助けとなり、この時期に身に付いた読書の習慣は大人になってからも失うことはありません。

読書推進の取り組み

中間市では、幼いころから本をより身近に感じられるように、また子育てに読み聞かせを取り入れやすくするための積極的な取り組みを行っています。「ブックスタート」では7・8か月児を対象に絵本をプレゼントしています。その後は3歳の「セカンドブック」と小学1年生の「サードブック」

へとつながり、各成長段階に合わせた本を読むことができます。

また、配本車を使って市内の幼稚園・保育園、高齢者施設などを定期的に回り、本の貸し出しを行ういわゆる「移動図書館」も行っており、誰もが本を手に取りやすい環境づくりに努め、読書活動の推進を図っています。



1



2



3

1. 幼い子どもも読み聞かせに聞き入る。
2. 配本車が到着し列をつくる子どもたち。
3. 市民図書館に設置された「読書記録通帳機」。本の貸出日と題名、作者、価格が印字される。

図書館で本と出会う

読書活動に重要な役割を果たすのが「図書館」です。平成29年度、中間市民図書館には市の人口の3倍以上にあたる140,878人が来館し、約18万冊の本が貸し出されました。図書館は誰でも気軽に利用でき、たくさんの本と出会い、そして読書の楽しさを発見できる場所です。

平成30年11月には、市民図書館に「読書記録通帳機」が設置されました。これは、本の貸出履歴を読書通帳に印字し、自分の読書履歴を目に見える形にしたものです。読書意欲の促進とともに、将来通帳で子どもの成長を振り返ることができると好評で、多くの人に利用されています。

ボランティアの読み聞かせ

子どもたちに読書の喜びを伝えるため、市民図書館では「おはなし会」を月に3回開催しています。このおはなし会で読み聞かせを行う読書ボランティアの1つ「ほっとブックなかま」の代表・山中民恵さんは「読み聞かせは、子どもたちに直接語りかけるので読み手の思いが伝わります。さらに、日本語のすばら

しさを伝える力もあります」と語ります。心と心が繋がると、子どもとの距離が縮まるのも読み聞かせの魅力なのです。

大人にも良いことばかり

読書は大人にとっても新しい知識や価値観を得る機会となり、心を落ち着かせる時間を与えてくれます。読書を趣味とする高齢者も増加しており、市民図書館利用者の約半数は65歳以上です。

また、徒歩や自転車でもまちの図書館に通うことが適度な運動となるため、読書好きな人は健康になるとも言われています。実際に週2回歩いて市民図書館を訪れるという女性には「退職を機に図書館を利用するようにしました。図書館までの30分の道のりもちょっとしたいい運動ですね」と話し、読書を取り巻く環境が健康に良い影響を与えることがわかります。

読書から正しい知識や言葉を学び、豊かな心を育むことは、子どもでも大人でも重要です。ぜひ自宅に眠っている本を開いてみてください。図書館に足を運んでみてください。改めて本の魅力に気付いたとき、あなたの心と体は健康への第一歩を踏み出します。



ほっとブックなかま 山中民恵さん

み継がれている名作を選ぶのも大切です。本には心を育て、感動を与える大きな力があるので、読み聞かせをぜひ子育てに取り入れ、さらに次の世代へとつなげてほしいと願っています。



5

4. おはなし会では、読み聞かせだけでなく手作りの人形などを使い子どもたちを楽しい時間を提供する。
5. 読書ボランティアのみなさんは、優しい口調で子どもたちに語りかける。

本で心豊かに育ってほしい

ほっとブックなかまは「子どもたちが心豊かに育ってほしい」という思いで学校や図書館で読み聞かせを行っています。読み聞かせには、心の奥に残るようなテーマを選んでいきます。私たちがおもしろいと思う本や長く読



5



6

運動は楽しみながら
 まず最初に健康チェックと血圧測定、その後に出欠確認とストレッチを行います。ストレッチは30分かけて全身をくまなくほぐします。
 次はいよいよトランポリンを使った運動に入ります。音楽のリズムに合わせて、インス

大勢で賑わう教室
 木曜日の屋下がり、池田町公民館に続々と人が入ってきます。目的は週1回行われる「ケアトランポリンわいわい教室」です。池田町教室は平成30年11月に発足し、現在市内に13地区ある教室の中で最も新しい教室です。参加者は33人と最も多く、その大半が女性。全員の仲が良いのが特色で、会場はいつも笑い声であふれています。

森本邦枝さんは「みんなと一緒にだからこそ運動を続けられるようになり、体力もついた気がします。健康チェックができるのもうれいのですね。また、同年代の人たちと触れ合えるので、健康についての情報交換することも多いですよ」と話します。
 また、他の参加者も「たく

参加者から見た魅力
 トラクターのかけ声で1〜3分間、基本的な上下運動と足を前後左右に上げる動作などを組み合わせながら楽しみます。また、運動後は入念にストレッチを行い、ゆっくりと体と心を落ち着かせます。
 印象深いのは、常に笑顔が絶えないことです。運動直後は、息をはずませながらもその表情は明るく、すぐに周囲と会話を弾ませていました。



1



2



3



4

1. 2. 運動前にストレッチを入念に行い、全身をほぐしていく。 3. 4. インストラクターのかけ声に合わせてトランポリン運動を行う参加者たち。

5. 公民館前。参加者の仲が良いのが伝わる。
 6. 別のグループが運動中も手拍子で盛り上げる。

ケアトランポリンわいわい教室

ケアトランポリンで育む 介護予防・地域の輪

現在、市内13の地区で行われているケアトランポリン教室。ケアトランポリンは、介護予防活動の一環として、また健康寿命を延ばす効果が期待される運動として注目を集めています。
 今回、参加者が最も多い池田町の教室を訪れ、楽しみながら体を動かすみなさん取材しました。



高齢化が進む中間市 ケアトランポリンで健康に
 中間市の高齢化率は36%を超え、県内でも高い水準にあります。そのため、いくつになっても元気で過ごせるようにと、平成30年2月から希望があった地区で、65歳以上を対象にケアトランポリン教室を実施しています。
 ケアトランポリンは、直径約1mのフレームにU字型の手すりが付いており、安全性が高いうえに膝への負担も軽いため高齢者の運動に適しています。
注目される理由とは
 市内の各教室で運動指導を行う「NPO法人日本ケア・トランポリン協会」の報告によると、ケアトランポリンを使った運動は血流の改善や脳の活性化、骨密度の上昇などに効果を発揮します。これら効果により、高齢者にとっては健康に日常生活を送れる期間（健康寿命）が延びます。また、行政にとっては住民の活力増進や社会保障費の抑制が期待されるなどメリットも多いことから、ケアトランポリン運動が今大きく注目されているのです。

健康づくりだけではない

ケアトランポリン運動は、高齢者に適した動作を取り入れ、健康な体をつくるという介護予防活動の一環をなしています。また、一緒に体を動かして世間話をする中で、参加者に外出しようとする意識を生み、地域コミュニティを形成するのです。
 ケアトランポリンわいわい教室は、健康のために体を動かすという本来の目的に留まらず、地域のみなさんが交流し、まちの活力を創出する大切な場所となっています。高齢者がまちを元気に。健康と地域の輪を育むこの教室は、中間市を元気にするみなさんの笑顔であふれています。



森本 邦枝 さん

さんの人とコミュニケーションがとれる」「外出するきっかけになる」と口をそろえます。参加者の声からは、それぞれが楽しみを持って教室に通っていることが伝わってきました。

ケアトランポリンわいわい教室 開催地区

(平成31年1月末現在)

地区名	
通谷二区	通谷四区
朝霧	通谷三区
七重	浄花町
土手ノ内三丁目	高見
中鶴三区	土手ノ内二区
土手ノ内一丁目	下蓮花寺
池田町	

みんなで支え合う教室に

池田町の教室は、地域のみなさんの要望に応える形で、自治会が中心となって立ち上げました。池田町の高齢者は健康への関心が高く団結力も強いので、開始当初からたくさんの方が参加してくれており教室はとても活気に溢れています。
 今後も楽しく体を動かすことはもちろんですが、みなさんがいつまでも元気でいられるよう、お互いに体調を気遣い健康管理を行う教室にしたいと思います。



石田 輝男 さん
 (池田町自治会長)

●問合せ先…介護保険課 ☎(245)7716



中間市役所 公式HP QRコード

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分



中間市公式 Facebook QRコード

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分

学童保育所の入所申込受付

●問合せ 子育て未来課 ☎(246)6248

- 共働き世帯など、保護者が昼間家庭にいない小学生の健全な育成のために、放課後児童健全育成事業学童保育)を行っています。利用を希望する家庭は、各学童保育所に申し込んでください。
- 申込期間** 2月12日(金)～3月1日(金)
- 申込先**
 - 北学童保育所 (中間北小学校敷地内) ☎(246)2645
 - 東学童保育所 (中間東小学校敷地内) ☎(244)2690
 - 西学童保育所 (中間西小学校敷地内) ☎(245)0554
 - 南学童保育所 (中間南小学校敷地内) ☎(245)4517
 - 底井野学童保育所 (底井野小学校敷地内) ☎(246)5035
 - 中間学童保育所 (中間小学校敷地内) ☎(246)1023
 - 中間東幼稚園学童保育クラブ(中間ひがし小規模保育園敷地内) ☎(080)39000968
- 受付時間** 14時～17時

いのちを守る講演会

●問合せ 保健センター ☎(246)1611

- 人はいろいろな悩みを抱えて暮らしています。講演会に参加して、こころに悩みがある人への声のかけ方や適切な関わり方を学び、身の回りで活かしてみませんか。福岡県立大学院生が、うつ病になってしまった女子学生への関わり方についての劇を行います。誰も自殺に追い込まれることのない社会をめざしましょう。
- 演題** こころの危機に関する基礎知識と関わり方
- 講師** 小嶋秀幹さん
- (福岡県立大学 人間社会学部教授、精神科医)
- 日時** 3月11日(金)・13時30分～15時30分(受付は13時～)
- 定員** 50人・先着順
- 申込方法** 電話、FAX、郵送、メール
- 必要事項** 名前、連絡先(電話またはFAX)、住所または所属
- 場所・申込先** 保健センター(〒809・0014 蓮花寺三丁目1-6) FAX(246)3024
- メール**: genki@city.nakama.lg.jp

「NHKのど自慢」の出場者・観覧者募集

●問合せ 企画政策課 ☎(246)6234



- 出演者** 予選を通過した約20組
- ゲスト 大月みやこさん、新沼謙治さん
- 申込方法** 郵便往復はがき ※観覧・出場は、応募先・記入内容が異なります。
- 観覧**: 次の内容を、記入してください。
- 「往信用表面」**に宛先〒809・8501 中間市企画政策課「NHKのど自慢」観覧係
- 「往信用裏面」**に郵便番号・住所・名前・電話番号
- 「返信用表面」**に郵便番号・住所・名前
- 「返信用裏面」**は白紙 ※本番当日、1歳以上は入場整理券(1枚2人入場可)が必要です。
- 出場**: 次の内容を記入してください。
- 「往信用表面」**に宛先〒810・8577 NHK福岡放送局「NHKのど自慢」出場係
- 「往信用裏面」**に①郵便番号②住所③名前(ふりがな)④年齢⑤性別⑥電話番号⑦職業

「NHKのど自慢」を実施します。予選会への出場と本番の観覧を希望する人を募集します。

■観覧応募のはがき記入要領

返信おもて <input type="checkbox"/> 返信 応募者の <input type="checkbox"/> 郵便番号 <input type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 名前	往信用うら <input type="checkbox"/> 郵便番号 <input type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 名前 <input type="checkbox"/> 電話番号	往信用おもて <input type="checkbox"/> 往信 〒809-8501 中間市企画政策課 「NHKのど自慢」観覧係 (住所不要)	返信うら ※何も記入しないでください。
--	--	---	-------------------------------

- 業(学生は部活動なども記入)⑧曲目と歌手名⑨選曲理由
- 「返信用表面」**に応募代表者の郵便番号・住所・名前
- 「返信用裏面」**は白紙
- 申込締切** ○**観覧**: 3月28日(金)必着
- 出場**: 3月19日(金)必着
- 出場応募の注意事項** ○中学生以上で、原則アマチュアの人を対象です。
- 中学生は予選会・本選のど

■出場応募のはがき記入要領

返信おもて <input type="checkbox"/> 返信 応募代表者の <input type="checkbox"/> 郵便番号 <input type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 名前	往信用うら ①郵便番号 ②住所 ③名前(ふりがな) ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦職業(学生は部活動なども記入) ⑧曲目と歌手名 ⑨選曲理由	往信用おもて <input type="checkbox"/> 往信 〒810-8577 NHK福岡放送局 「NHKのど自慢」出場係 (住所不要)	返信うら ※何も記入しないでください。
--	--	---	-------------------------------

- ちらも保護者の同伴が必要
- です。保護者の名前と電話番号も記入してください。
- 出場**の応募は1人(組)1通までです。
- グループで申し込む場合は出場者全員の名前(ふりがな)、年齢、性別、職業を明記のうえ、代表者が申し込んでください。
- 観覧・出場応募の注意事項** ○応募後の曲目、出場者の変更はできません。

地域密着型サービス整備事業者を公募

●問合せ 介護保険課 ☎(246)6283

- 第7期中間市高齢者総合保健福祉計画(平成30～32年度)に基づき、地域密着型サービス事業所を開設、運営する事業者を公募します。
- 募集施設** 看護小規模多機能型居宅介護と認知症対応型共同生活介護の併設型事業所: 1か所
- 募集締切** 2月28日(金)
- 応募要件** 次の全てに当てはまること
- 法人であること(法人種別は不問)
- 3年以上の介護保険事業運営の実績を有し、法人として適正かつ安定した経営を維持していること
- 土地・建物は自己所有または賃貸契約などで長期間(原則として10年以上)確実に確保できる事業者であること
- 平成31年度中に開設可能であること
- 申込先** 介護保険課



元気スポーツクラブ会員募集

●問合せ 体育文化センター ☎(246)2801

- 総合型地域スポーツクラブ「なかま元気スポーツクラブ」は、子どもから高齢者を対象に、スポーツを通じての健康づくりや体力増進活動を行っています。性別や年代に関係なく、「いつでも」「だれでも」「好きなスポーツ」を気軽に楽しめる「総合型」のスポーツクラブです。
- 4月から新たに始まる新年度の教室の会員を募集します。詳しくは体育文化センターに備え付けのチラシまたは電話で確認してください。
- 教室内容** ○いきいき健康教室(大人) ○なかまダンス教室(子ども) ○なかま親子総合スポーツ教室(小学生)
- 料 金** ○**ニユースポーツ教室** (小学生・大人) ○**大人会員**(18歳以上): 年間10,000円 ○**子ども会員**(18歳未満): 年間7,000円
- ※別途スポーツ安全保険料(年間)がかかります。
- 申込方法** 窓口
- 申込先** 体育文化センター

- 出場者**は250組程度を選出し、観覧者は抽選のうえ、案内を4月12日(金)ごろに発送します。
- 「返信用表面」**には選出結果を印刷するため、白紙のまま送付してください。シールや修正液なども使用しないでください。
- 記入に不備があった場合は無効です。
- 期 日** ○**本番**: 4月28日(日)
- 予選会**: 4月27日(土)
- 時 間** ○**本番**: 11時45分～13時30分(開場は11時～)
- 予選会**: 11時40分～
- ※結果発表は予選会当日の17時30分ごろに行います。
- 場 所** なかまハーモニーホール
- 料 金** 出場・観覧ともに無料
- 放送日時** 4月28日(日)・12時15分～13時(生放送)
- ※総合テレビ、ラジオ第1、国際放送で放送します。
- 問合せ** NHK福岡放送局 広報・事業部 ☎092(724)2266
- ※平日10時～18時までです。

1 / 27 遠賀川親子たこあげ大会 ～中間の青空がたこで賑わう～

今年で38回目となる「ふるさと遠賀川親子たこあげ大会」が遠賀川河川敷で開催され、300人以上が参加しました。個性豊かなたこは、晴れ渡る空で風に乗って高く舞い上がり、優雅に泳いでいました。また、「来年も参加したい」笑顔で話してくれた朝隈皇斗くん(写真=左)は、たこあげは初めての経験ながらしっかり糸を握り、上手にたこを操っていました。



12 / 13 ラブアースクリーン ～自分たちで地域をきれいに～

希望が丘高校と土手ノ内三丁目自治会が、地域をきれいにしようと筑豊電気鉄道「希望が丘高校前駅」の周辺を約1時間かけて清掃しました。希望が丘高校では、昨年より1年生全員で市内各地を清掃する「ラブアースクリーン」を実施しています。それを聞きつけた自治会のみなさんが「一緒に清掃しよう」と声をかけたことで、高校生と自治会員での清掃活動が実現しました。



12 / 26 男児を祝う破魔弓 ～たくましい子に育ちますように～

豊岡金満さん(写真=右)は、紙や木の枝などを使って破魔弓や精霊船を作り続けて46年。ご近所さんに子どもができたということで、手作りの破魔弓をプレゼントしました。破魔弓とは、正月に男児の前途を祝う贈り物。破魔弓の贈呈を受けた川原萌恵さん(写真=左から2人目)は「とても立派なものをいただいた」と息子の耀ちゃんへのプレゼントに喜んでいました。

1 / 18 中間小学校餅つき大会 ～卒業前の思い出づくりを～

6年生の卒業に向けての思い出づくりの一環として、中間小学校で餅つき大会が行われ、5・6年生が順番に熱々の餅をつきました。6年生の松本彩愛さん(写真=左)は「きつかったけど楽しい思い出ができた。自分たちでついた餅を食べられるのでうれしい」と話してくれました。また、ついた餅は、子どもたちが保護者や地域のみなさんと一緒に丸め、全校児童に配られました。



12 / 15 茶道ワークショップ ～お茶の世界を体験～

「中間が生んだ茶人仰木魯堂と仰木政齋展」(2月24日回まで)の開催にちなんで、2人がたしなんだ茶道を体験するワークショップをなかまハーモニーホールで開催しました。塩滝風桜さん(写真=右から3人目)は「お茶はちょっと苦かったけど楽しかった」と茶道の世界を楽しみました。みなさんも中間市の偉人である仰木魯堂・政齋を紹介する展覧会にぜひ来てください。



1 / 13 消防出初式 ～訓練の成果を発揮～

新年恒例の消防出初式をコミュニティ広場で開催しました。市内の各消防分団や中間市婦人防火クラブ、中間市老人クラブ連合会、幼年消防クラブなどが参加し、火災予防への意識強化を行いました。また、消防団員による小隊訓練やポンプ車操法などが披露されました。消防団員は、地域住民の生活や安全を守るために日々訓練を重ねてきた成果を発揮しました。



1 / 22 総合的高齢者対策に関する協定書 ～高齢者の安全に向け協力強化～

近年、高齢者に関する交通事故や特殊詐欺被害、行方不明事案などが増加・深刻化しています。これらの問題に対して、市と折尾警察署が連携を強化し、解決に取り組むため「総合的高齢者対策に関する協定」を締結しました。福田健次市長と川上文雄折尾警察署長は「自治体と警察が密に連携することで、市民の安全・安心につなげたい」と力を込めました。



1 / 13 成人式 ～華やかに晴れやかに～

平成最後の成人式をなかまハーモニーホールで行いました。今年、中間市で新成人となったのは344人(男193人、女151人)。華やかな振袖やスーツに身を包んだ新成人が集まりました。新たに大人の仲間入りをする下地玲緒さん(写真=左から1人目)に将来の夢を聞くと「薬剤師になってたくさんの人を救いたい」と即答。日本の未来を担う若者たちは、夢に向かって頑張っています。

ちいさなころではぐくむ人権



子どもたちが感じた人権のカタチ。作文とおして、もう一度人権について考えてみませんか。



いじめの原因のひとつは「偏見」だと思います。心で思っている性別と体の性別が違う人もたくさんいます。勝手なイメージを持たず、しっかりと知識を身につけて、大切な人を傷つけないようにしたいです。

人権のおはなし

みなさんの生活にも関わる人権の話。お互いがお互いのことを思えば、もっと暮らしやすくなるはず。

人権センター ☎(245)3511

「小さな偏見から始まるいじめ」

中間南中学校2年

大石 美桜

みなさんは「LGBT」という言葉を知っていますか？テレビや学校などで聞いたことがある人も多いと思います。「LGBT」とは、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーという4つの言葉のそれぞれの頭文字をとったものです。

それらの言葉の中で一番みなさんが耳にしたことがあるのは、「ゲイ」という言葉ではないでしょうか。今、バラエティー番組などで活躍している「ゲイ」の方はたくさんいます。そしてその人達をテレビなどで見てバカにしたりする人はあまりいないと思います。

では、これは昔でも同じだったでしょうか。

最近、学校などで人権学



習が始まるなどして「LGBT」の他にも様々な障がいを持つている方々への考え方や対応も子供の頃から自然と身につけていっています。ですが、何十年前前は人権学習というものがあまり行われておらず、「LGBT」の方々の方に偏見を持ち、「ホモ」「オカマ」などの言葉が簡単に口から出ていました。そのことで「LGBT」の方のことも、そうじゃない方のことも傷つけてしまっていたと思います。

こういことをきっかけに家に引きこもりがちになり不登校になってしまったり自ら命を絶った人もいたことでしょうか。言った人はふざけていたり軽い気持ちで発したことだとしても受け取る側によって自分自身を追いつめてしまいかもしれません。そして言葉が発した側が気づいた時には取り返しがつかないことに

なってしまうのです。私は友人から性に関する相談を受けたことがありますが、その人がうちあけてくれた時、私は「そうなんだ」くらいだったけど、もしかしたら「もう関わらないようにしよう」「気持ち悪い」など思っていた人がいたかもしれないです。ですが今ではみんなが受け入れていて、その友達をからかったり冷やかす人はいません。

こここまでみんなに受け入れられてももうのにはとても時間がかかったと思うし、辛い思いもたくさんしてきていると思います。ですがなぜ辛い思いをしなければならなかったのでしょうか。心で思っている性別と体の性別が違っただけで何も悪い事はしていないのに、ここまで苦しむ必要があったでしょうか。

とつは「偏見」だと思います。あまり知識をもたないままイメージだけで「これはこうだ」と決めつけて無意識に相手が傷つくようなことが口から出てしまっているのです。偏見をなくするにはその物事について勝手にイメージをもってしまいう前に、人を傷つけてしまいう前に、ひとりひとりが正しい情報を得ることが大切です。私はこれから生きていく中で偏見を持つてしまったり、大切な人を傷つけてしまいかもありません。でも、そのまま終わらせないようにしたいです。そして、間違った情報で誰かを傷つけてしまっている人がいたら正しい事を教えてあげたいです。直接何かをしてあげたりとかはできないけど、それが私が今できる障がいをもった方々、偏見をもたれて苦しんでいる方々への支えになれることだと思います。

※この作文は、平成29年度中に書かれた作品であり、作文の内容と学年の表記は当時のものです。

隣保館講座

人権センターでは隣保館講座として、さまざまな講座を開催しています。

今回の隣保館講座では、健康に着目した講座を行います。足指インストラクターを講師に迎えて、自分の足のチェックや足指のトラブルに関する話をしてもらいます。参加無料ですので興味のある人は、気軽に参加してください。

●講座名「健康学習会〜10歳！若返る足づくり〜」

●日時

3月10日 14時〜

●場所 人権センター

●講師 柄本亜紀子さん

(みらいクリニック認定足指インストラクター)

※申し込みは不要です。当日、開始時間までに人権センターに来てください。

犬はマナーを守って飼いましょ

「歩道上に飼い犬のフン尿を片付けずに放置して困る」という相談が後を絶ちません。中間市飼い犬条例では、道路上や公園などの公共の場所や、個人の土地や家屋を汚物で汚してはならないとされています。

フン尿の放置は町の景観を損なうだけでなく、悪臭など衛生面でも近隣住民へ迷惑がかかります。飼い犬のフン尿の片づけは、飼主が責任を持つて行うことがマナーです。散歩のときには必ず袋や水を携行し、犬を飼う人も飼わない人も気持ちよく暮らせるよう心がけましょ。

飼い犬の登録はしましたか

新たに犬を飼ったり譲り受けたりした場合は登録などの手続きが必要です。

登録が済んだ犬に交付される「鑑札」には、登録を行った市町村名・登録番号が記載されているため、飼い犬が逃げ出したときや犬を保護したときに、速やかに飼い主を探し出すことができます。

新しく飼い始めるとき

飼い主は、狂犬病予防法第4条に基づき飼い犬の登録を

しなければなりません。登録が済むと、その証拠として「鑑札」が交付されます。

●交付手数料 3,000円

市外から転入したとき

犬の登録が済んでいれば、交付済みの鑑札と本市の鑑札を無料で交換できます。

転入の場合は以前の市町村で交付された鑑札を、譲り受けの場合は以前の飼い主が登録していた鑑札を持って来てください。登録情報の照会がスムーズにでき、短時間で手続きが終わります。

亡くなったとき

飼い犬が亡くなったときは、死亡届出書を環境保全課に提出してください。

狂犬病予防注射も忘れずに

飼い犬には1年に1回、狂犬病の予防注射を受けさせる義務があります。注射は、かかりつけの動物病院のほか、毎年4月の集団注射でも接種できます。注射を受けた犬には、その証左として毎年色が異なる「注射済票」が交付されます。

●交付手数料 550円

※いずれの手続きも、環境保全課で行っています。

くらしのミカタ

全国の消費生活センターに寄せられる相談の一部を紹介します。

ゆたんぽを安全に正しく使用ましょ

消費生活センター ☎(246)5110

■相談事例

ゆたんぽには、お湯を入れて使用するタイプ、電子レンジで温めるタイプ、電気蓄熱式(充電式)タイプなどがあります。「使用中に低温やけどを負った」「加熱し過ぎてやけどを負った」「リコール対象品と気付かず使用し発火した」などの事故が毎年発生しています。

■アドバイス

低温やけどは、心地よく感じる程度(体温より少し暖かい温度)でも、皮膚の同じ部分が長時間接触していると発生するやけどです。熱いものに接触している

皮膚の温度とやけどになるまでの時間はおよそ次のとおりです。

●温度と時間の相関
○44℃：3時間〜4時間
○46℃：30分〜1時間
○50℃：2分〜3分



布団が暖まったら、ゆたんぽを布団から取り出して就寝すると、低温やけどの危険性はありません。このような使い方をおすすめます。市販されている低温やけど対策用品を使うことも効果的です。

低温やけどは皮膚の深いところまで達することがあります。万が一、低温やけど(皮膚の変色や痛み)が起きたときには、すぐに医師の診断を受けてください。

また、リコール対象の製品であることに気付かず使用すると発火による火災など、大きな事故につながるおそれがあります。家庭で使用しているゆたんぽがリコール対象になっていないか確認ましょ。消費者庁リコール情報サイト「ゆたんぽ」で検索してください。

もえるごみの搬入量状況

平成30年度のもえるごみの搬入量は、対29年度比3%の減量を目指しています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	30年度	29年度	前年当月比	増減率
12月	890,750kg	875,890kg	14,860kg	1.7%
累計	7,869,420kg	8,020,200kg	△150,780kg	△1.9%

なかマルシェ

中間の街を散歩してみつけたスポットを紹介します。「この店を紹介してほしい」といった声も募集中です。広報広聴係宛にメールでご紹介ください。メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp



MEMO
〒809-0001 垣生1297番地3
☎093(246)5530
営業時間 10:00～14:00
店休日 水曜日
Instagram [masudar1107] で海鮮丼市場の新鮮な情報を発信しています。新しくなった海鮮丼市場に来てください。

海鮮丼市場 (有限会社 増田水産)

玄界灘で獲れる新鮮な魚

昨年の11月末にリニューアルオープンした海鮮丼市場は、遠賀魚市場に隣接する建物の2階にあります。ここでは、朝一番に水揚げされた魚を安く・おいしく食べられるとあって、週末にはたくさんのお客さんでにぎわいます。

代表取締役の増田淳三さんは「市場に上がってすぐの魚を食べられるのが魅力。活きのいい魚を楽しんでください」と魚の鮮度には絶対の自信。もともとは魚の卸売をし

ていましたが「新鮮なものをその場で食べられるように」と飲食店を構えるようになりました。

今後は、もっとたくさんの人にこの店を知ってもらえるようにと試行錯誤中です。現在は、中間市の観光事業「フットパス」とのコラボレーションも検討しています。歩いて市内の風景を楽しみ心を満たした後は、新鮮な魚を食べお腹も満たしてみたいかがですか。



1. 店で1番人気の「本日の地魚丼」800円と「あら汁」200円。その日に水揚げされた鮮度抜群の地魚が所狭しと並びに盛り付けられる。2. 店内は約50席のテーブルがあるので、団体でも安心。3. サバとアジを手に「新鮮な魚を楽しんで」と笑いける増田さん。



図書館だより

市民図書館おすすめの本やイベントを紹介するよ。みんな遊びに来てね。



中間市民図書館

住所 蓮花寺三丁目1-2

開館時間 9時30分～19時

休館日 2月12日(火)、18日(月)、25日(月)、27日(水)、3月4日(火)

問合先 市民図書館

☎(245)4664

FAX(245)4608

特集展示
「本屋大賞のノミネート作品を読んでみませんか」
本屋大賞のノミネート作品が発表されました。あなたのお気に入りの著書はありましたか。ノミネートされた作品を読んでみませんか。

イベント情報
図書館利用者満足度アンケート調査
図書館内でアンケートを実施しています。みなさんの意見を聞かせてください。
●期間 2月28日(木)まで
●日時 3月17日(土)・14時～
●定員 30人
●申込方法 窓口、電話
●申込先 市民図書館
忘れ物はありませんか
館内での忘れ物を図書館入口に展示しています。心当たりがある人は、取りに来てください。
●期間 2月28日(木)まで

(一般書) 双葉社
コヨーテの翼
五十嵐貴久 / 著
2020年、国際的スポーツイベントの開会式で命を狙われたのは日本の総理大臣だった。完璧な計画を練り上げるスナイパー「コヨーテ」。対する警視庁は万全の警備態勢で迎え撃つ。

(児童書) 講談社
はらぺこペンギンのぼうけん
吉野万理子 / 作 松成真理子 / 絵
氷の大地に生まれたフクフクは、迷子になったり、カモメと戦ったりしながら、たくましく成長していきます。コウテイペンギンのフクフクの物語。「ペンギンのまめちしき」も収録。

注目の本

文芸歳時記

短歌

戴きし薔薇は十年を咲き継ぎて幸せ色の鴛色に咲く

施設をば姥捨山といながら悠悠自適と友輝けり

孫嫁ぐロングドレスは晴れやかに嬉し涙は笑顔でかくす

七十路をやつこらさつと越えてきた八十路の坂を如何に越えなむ

門松の深き緑に純白の水仙、南天の佳き年であれ

雪降りば食卓鍋で温まる

通り魔が地球壊して立ち去った

軒軒に今年も下がる柿簾

冬晴れや赤き花緒のバナナ売り

中間短歌会選

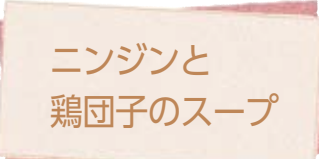
- | | |
|----------------|------------------|
| 太賀四丁目 | 隈井景子 |
| 弥生二丁目 | 吉田千歳 |
| 太賀三丁目 | 日野康子 |
| 通谷一丁目 | 戸田恵美子 |
| 松ヶ岡 | 金子純子 |
| 川柳 | 吉富廣選 |
| 雪降りば食卓鍋で温まる | 永石スミ子 |
| 通り魔が地球壊して立ち去った | 歌野原勝信 |
| 軒軒に今年も下がる柿簾 | 成重広志 |
| 冬晴れや赤き花緒のバナナ売り | 志岐けい子 |
| 通谷一丁目 | 古谷龍太郎 |
| 俳句 | 木葉句会 |
| ダム湖とは山のオアシス鴨浮寝 | 中山富子 |
| 曲りゆく特急列車大冬田 | 平松律子 |
| 小田ヶ浦一丁目 | 張り付きし踏むには惜しい散り紅葉 |
| 中鶴一丁目 | 平野静子 |
| 土手ノ内一丁目 | 小田敏子 |
| 石松梅子 | |



中間市食生活改善推進会の監修により、体に優しいレシピを紹介。

材料(2人分)
A、鶏ひき肉…80g、木綿豆腐…80g、塩…0.5g、コショウ…少々、酒…大さじ1/2、白ネギ…1/2本
B、固形コンソメ…1/2個、水…300ml
ニンジン…1/2本
キクラゲ…適量(乾燥キクラゲを使う場合は水でもどしておく)
小ネギ…1本、ごま油…小さじ1/2

今月のレシピ



(1人分)
エネルギー: 126kcal、食塩: 0.9g

- 作り方**
- ① ニンジンは皮をむいて、スライサーでリボン状にする。ネギは小口切りにする。
 - ② 白ネギはみじん切りにして、ボウルにAを混ぜ合わせる。
 - ③ Bのスープを温め、②のミンチを団子状に丸めて入れる。ニンジン、キクラゲを加えて4～5分煮る。
 - ④ 仕上げにごま油と小ネギを入れる。



健康ファミリー

保健センター
 TEL (246) 1611
 FAX (246) 3024
 genki@city.nakama.lg.jp

3月の子育てカレンダー		
1日(金)	1歳6か月児健診	受付13:00～13:30
7日(日)	2歳児歯科健診	受付13:00～13:30
	2歳6か月児フツ素塗布	受付12:45～13:00
10日(回)	両親学級	10:00～12:00
11日(回)	すくすくあかちゃん広場	10:00～11:30
12日(回)	わんぱく広場	10:00～11:30
14日(回)	4か月児健診	受付13:00～13:30
28日(回)	3歳児健診	受付13:00～13:30



この春、入学予定のみなさん 予防接種を済ませましたか

春の入学に備えて、予防接種が済んでいるか、母子健康手帳の「予防接種の記録」のページで再度確認しましょう。

小学校に通い始めると、活動範囲も広がり、感染症にかかる機会が増えます。まだ受けていない予防接種があれば、医師と相談のうえ、早めに受けましょう。

※定期予防接種の期間を過ぎると有料(約7,000円)になり、10,000円程度になります。

四種混合
 ●**無料接種対象**
 3か月～7歳5か月

●接種回数 初回3回、追加1回の合計4回

●対象
 麻しん・風しん(MR)2期
 平成24年4月2日～25年4月1日生まれの子ども

●無料接種期間 3月31日まで

●接種回数 1回

●日本脳炎1期
 ●**無料接種対象**
 6か月～7歳5か月

●接種回数 初回2回、追加1回の合計3回

■定期予防接種実施医療機関(市内)

医療機関	住所	電話番号	四種混合	MR
木村小児科医院	鍋山町16-3	(245)0212	●	●
久原内科医院	蓮花寺一丁目1-8	(246)2850	●	●
さとうフレンズこどもクリニック	中尾一丁目1-21	(701)7330	●	●
富岡医院	中鶴一丁目22-1	(245)0318		●
豊川内科・循環器内科クリニック	通谷二丁目24-1	(245)8100		

医療機関	住所	電話番号	四種混合	MR
萩本医院	長津一丁目15-31	(245)1650		●
むた医院	中鶴四丁目9-8	(244)3131	●	●
山下医院	東中間二丁目12-22	(982)1475	●	●
葉医院	垣生179-6	(243)2255	●	●
吉野内科・胃腸内科クリニック	鍋山町13-1	(246)0099		●

※日本脳炎については、一覧に記載している全ての医療機関で予防接種を実施しています。

国保だより

健康増進課
☎(246)6246

交通事故で受ける治療と国民健康保険

交通事故など、第三者(自分以外の人)が原因で治療を受ける場合、通常、国民健康保険の保険証は使用できず、10割負担となります。

必要な医療費は、原則として加害者が負担すべきものになります。

加害者がやむを得ない事情で医療費を負担できない場合には、届出をすることで保険証を使用することができます。

交通事故などで、治療を受ける場合、まずは健康増進課に電話で相談してください。

※個人の判断で保険証を使用しないでください。

必ず届出をしましょう

第三者行為によるけがをした場合は、すぐに警察に届出をしましょう。

届出に必要な書類

- 事故証明書
- 印鑑
- 保険証

届出に必要な書類

- 第三者の行為による傷病届
- 事故発生状況報告書
- 念書(兼同意書)
- 誓約書(加害者側)
- 同意書

※これらの書類は健康増進課の窓口にあります。

示談は慎重に

健康増進課に届け出る前に、加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませてしまったりすると、保険証が使えなくなることがあります。

示談をするときは注意してください。

医療講座



身近に潜む病気などを医師がわかりやすく解説します。

市立病院
☎(245)0981

今月のテーマ

前立腺がん



中間市立病院 泌尿器科 久保 周太 医師

前立腺がん

前立腺は、男性にだけある組織で、膀胱のすぐ下にあり、尿道を取り囲むように位置します。前立腺から分泌される前立腺液は、精液の構成成分で、精子を保護するなどの働きがあります。

前立腺がんは50歳以上で発症することが多く、加齢とともにその罹患率は高くなり、近年増加傾向にあります。原因の1つに、食生活の欧米化が考えられ、高脂肪の食事は前立腺がんの危険を増します。血縁では、父や兄弟に前立腺がんがある場合は、発症確率が上昇します。また、男性ホルモンによりがんが増殖し症状が悪化します。

症状

初期は無症状で、進行すると前立腺肥大症と同様な、排

尿困難、残尿感、頻尿などがあり、前立腺肥大症を併発していることもあります。がんが進行すると、転移巣による症状が出てきます。

検査

まずPSA(がん腫瘍マーカー)の採血をします(4ng/ml以下が正常)。また肛門から指を挿入して直腸診をし、大きさや硬さをチェックします。がんが疑われる場合は、前立腺生検による診断をします。がんと診断されると、CTなどで転移の有無などをチェックします。

治療

年齢や病期に応じて選択します。

○手術療法：転移がなく、合併症がない人に行います。

※腹腔鏡や、医療ロボットを使った手術があります。術後、

尿失禁や勃起機能不全になることがあります。

○放射線療法：転移がない人に行います。

※痛みの原因となる骨転移巣に対して行うこともあります。

○内分泌療法：男性ホルモンの分泌や作用を抑えて、がん細胞の増殖を防ぐために行います。

○化学療法：抗がん剤を用います。

※内分泌療法が効かなくなっているために、慎重に行います。

○待機療法：無治療PSA監視療法ともいい、高齢者で早期発見された悪性度の低い前立腺がんに対して行います。

※経過観察し、定期的にPSA採血をおこないます。

年金ニュース

市民課
☎(246)6240

継続免除の納付猶予承認者に対する意志確認書の送付

国民年金保険料の継続免除制度では、保険料の免除を希望する場合、通常毎年度、国民年金保険料免除・納付猶予申請書を提出する必要があります。しかし、申請書にあらかじめ翌年度以降も全額免除または納付猶予を希望する旨の意思表示をすることで毎年度、申請書の提出が不要となる制度です。

平成30年7月以降取扱い(制度改正)

平成30年7月1日より、あらかじめ国民年金保険料免除・納付猶予申請書に全額免除を優先して審査する旨の意思表示をすることで、納付猶予が承認された人についても、翌年度、全額免除の審査の対象とすることが可能になりました。

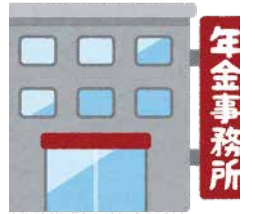
意思確認書の提出

対象者には、1月下旬に「2019年7月に納付猶予から全額免除への切り替えを希望するか」についての意思確認書が日本年金機構より送付されています。

●**提出期限** 2月20日(日)

●**提出先** 日本年金機構「意思確認書」

●**問合せ** 八幡年金事務所 ☎(631)7966



募集



保育士就業マッチング
サイト「ほいく福岡」

県では、保育士有資格者の就業を支援するため、マッチングサイト「ほいく福岡」を開設しました。

求職登録や求人検索のほか面接の申し込みなどもできます。求職説明会などのイベント情報や就職に役立つ情報も掲載し、保育施設への就職をサポートします。利用は無料ですので、気軽に利用してください。

問合せ先

県保育士就職支援センター
092(582)7955
URL:
<https://www.hoiku-fukuoka.jp/>

犬の育て方セミナー

災害対策について、飼い主として知っておくべき基本的なことを講習とモデル犬の実演を交えて説明しません。当日、犬の同伴はできません。

日時 3月26日(日)・13時30分～16時(受付は13時～)
場所 県宗像総合庁舎

県議会議員選挙の
立候補者説明会

4月7日に執行される福岡県議会議員一般選挙(中間選挙区)の立候補予定者説明会を開催します。

日時

2月28日(日)・13時30分～

場所 福岡県庁(福岡市博多区東公園7・7)

問合せ先

県選挙管理委員会
092(643)3077

農業経営者のみなさん
青色申告を始めよう

青色申告は、自分の経営を客観的につかむための重要なツールです。

青色申告を行う農業者(個人・法人)は収入保険に加入できます。収入保険は、全ての農産物を対象に自然災害や価格低下などによる収入減少が生じた場合に補償する保険です。最寄りの福岡県農業共済組合の各支所で相談してください。

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、3月15日までに所轄の税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。この申告を行えばその年分の所得から青色申告を行うことができます。

(宗像市東郷二丁目2・1)
●定員 20人・先着順
●申込方法 電話、FAX
●申込締切 3月15日(金)
●申込・問合せ先 県宗像・遠賀保健福祉環境事務所
0940(47)0344
0940(47)0031

イベント



5周年
体協・ミズノ感謝祭

ミズノが市内スポーツ施設の管理運営を行って5周年となります。それを記念して感謝祭を行います。友達と一緒にぜひ参加してください。

内容

○ミズノオリジナルプログラム
○アジャタ
○ダンボール迷路
○ストラックアウト

日時

3月16日(日)・10時～15時

料金 500円(参加賞付き)

対象 年少～小学生

持ち物 体育館シューズ

申込方法

電話、FAX、窓口

申込締切 3月8日(金)

場所・申込・問合せ先

体育文化センター
092(246)2800

第4回ミズノ杯
野球大会

豪華優勝賞品や参加賞もある一般軟式野球大会です。

日時 3月3日(日)・10日(日)9時～(受付は8時～)

場所 中間仰木彬記念球場

料金 10,000円(1チーム)

定員 8チーム・先着順

申込方法 窓口、FAX

※体育文化センターにある参加申込書に必要事項を記入し申し込んでください。

申込締切 2月22日(金)

代表者会議・抽選会

日時 2月26日(日)・19時～

場所 体育文化センター

いずれも

申込・問合せ先

体育文化センター
092(246)2800

すてきなハンドメイド
「ストラップを作る」

ハワイの伝統工芸品である「レイ」を生花の代わりにリボンで作るハワイアンクラフト「リボンレイ」に挑戦。あなただけのオリジナルストラップを作ってみ

ませんか。どなたでも参加できます。

日時

3月2日(日)・14時～16時

定員 20人

※幼児は保護者の同伴が必要です。

材料費 300円

申込方法 窓口、電話

問合せ先 市民図書館
092(245)4664

お知らせ



家庭用廃食用油
(てんぷら油)の回収

中間市環境衛生協議会が、家庭用廃食用油(天ぷら油)を回収します。

回収実施日 3月10日(日)
(環境美化の日)

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

※3月5日(金)までに自治会長に申し込んでください。

援事務所(小倉北区浅野三丁目8・1)
問合せ先 県北九州労働者支援事務所
0967)3945

再生品展示販売

中間・遠賀リサイクルプラザでは、ごみの分別収集によるごみの減量化、再資源化を行っています。その一環として、ごみとして出された家具類を再生し、展示販売を実施します。

申込条件 市内または遠賀郡管内在住者

申込方法 リサイクルプラザにある申込用紙を提出

※1点に複数の申し込みがあった場合は抽選します。

受付期間 2月25日(日)～3月3日(日)・9時～16時30分

※3月3日(日)は11時30分までです。

抽選日時 3月3日(日)の受付終了後

※当選者にハガキで通知します。

搬出期間 抽選終了後～3月9日(日)

※購入品の配達を行います。

品目 タンス、食器棚、テーブルなど約130点

場所・問合せ先 中間・遠賀

問合せ先 環境保全課
0940(246)6265

献血にご協力ください

より安全な輸血用血液の安定供給を行うため、新中間病院で献血バスを利用した献血を行います。輸血を必要としている患者さんのためにご協力をお願いします。

日時 2月21日(日)・13時30分～16時

場所 新中間病院

問合せ先 福祉支援課
0940(246)6270

遠賀川中島で火入れ

遠賀川の中島では豊かな自然環境の再生を目指した事業を行っています。今回、遠賀川で減少しつつある水辺のヨシ原・オギ原の再生・維持を図る目的で試験的に火入れ(野焼き)を行います。当日は灰が舞うことがあり、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

日時 3月10日(日)・9時30分～

※予備日は3月24日(日)です。

問合せ先 遠賀川河川事務所
0940(22)1830

リサイクルプラザ
092(245)5374

不妊治療費の一部助成

平成30年4月1日以降に治療が終了(中断含む)し、助成申請に当ってはまる人の申請期限は平成31年3月29日(金)までです。

助成金額や回数など、詳しくは事前に問い合わせください。

対象 指定医療機関において、特定治療(体外受精または顕微授精)と併せて男性不妊治療を行った法律上の夫婦

所得制限 前年の合計所得金額が、730万円未満の夫婦

問合せ先 県宗像・遠賀保健福祉環境事務所
0940(37)4070

なかまコミュニティ無線(防災行政無線) 確認ダイヤルサービス
防災無線の放送が聞き取れなかったときに、下記の番号に掛けると24時間以内の直近1件の放送内容を確認できます。通話料金は利用者負担です。
●確認ダイヤル番号
050(5578)2624



みんなで作るページだぬん。お知らせやイラストなどを送ってほしいぬん。
●応募・問合先 秘書広報課
☎(246) 6271
○メール…koho@city.nakama.lg.jp

みんな集合



陶芸を一緒にしませんか

働く婦人の家陶芸グループ「蛙目工房」では、会員を募集中です。

- 日時 毎週水曜日・13時30分～15時30分 ※祝日は休みです。
- 講師 杉淡羊さん
- 月会費 2,500円
- 場所 働く婦人の家・陶芸作業所
- 問合先 桑原携帯 ☎090(9076)0586

川柳を楽しみませんか

川柳に興味のある人、句会に出て楽しみませんか。これから始めたいと思っている人も一緒に勉強しませんか。「川柳くろがね吟社」は、市内で句会を開催しています。

- 開催場所・日時 ○中央公民館：第一金曜日・13時～15時
- 生涯学習センター：第一日曜日・12時30分～15時
- 弥生公民館：第一月曜日・10時～正午
- 新手工民館：第四土曜日・13時～15時
- 会費 ○機関誌毎月発行誌友費：4,800円(1年)
- 句会費開催場所利用料：100円～200円(1回)
- 問合先 吉富宅 ☎(244)7298

進められています。

九州大学病院では、遺伝子治療の臨床研究が6年前からスタートし、その効果・有効性を確認する治療が計画されています。この研究に当初から携わる先生を講師に迎え、遺伝子治療や最新の治療研究について説明してもらいます。

- 日時 3月10日(日)・13時～15時(受付は12時20分)
- 演題 網膜色素変性に対する最新の治療法開発について
- 講師 池田康博さん(九州大学大学院 医学研究院准教授)
- 場所 ウェルとばた(戸畑区汐井町1-6)
- 対象 患者・家族、福祉関係者、興味がある人
- 問合先 県網膜色素変性症協会 J R P S福岡 ☎090(9562)2768

15時30分

●場所 宗像総合庁舎(宗像市東郷一丁目2-1)
●テーマ 発達障がいと共に生きる
●講師 緒方よしみさん(児童発達支援センターこだま園長)

- 定員 70人・先着順
- 申込方法 電話
- 申込締切 2月20日(日)
- 申込・問合先 県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 ☎0940(36)2473

優良運転者を表彰

折尾地区優良運転者の表彰を行います。申請の方法など詳しくは問い合わせください。

- 資格 次の全てに当てはまる人
- 折尾交通安全協会の会員(申請時の入会者を含む)
- 自動車の運転免許(原付免許を含む)を受け、5年以上または10年以上運転を継続し、無事故・無違反の人
- ※同種以上の賞をすでに受賞された人は除きます。
- 申込・問合先 折尾交通安全協会(折尾警察署内) ☎(601)1818

3月の行事予定	
1 金	
2 土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (11:00～) ○すてきなハンドメイド「リボンレイでストラップを作ろう」 市民図書館 (14:00～16:00)
3 日	○第4回ミズノ杯野球大会 仰木彬記念球場 (開会式8:00～)
4 月	
5 火	
6 水	
7 木	○健康づくりサポート教室 保健センター (受付9:00～9:30)
8 金	○市内中学校卒業証書授与式 市内各中学校
9 土	
10 日	○第4回ミズノ杯野球大会 仰木彬記念球場 (9:00～)
11 月	
12 火	
13 水	○なやみごと相談所開設 人権センター (13:30～15:30) ○「子育て女性再就職支援」出張面接相談(3/12までに要予約) 人権センター (10:00～12:00) ○時間外窓口開設 市民課など (17:15～19:00)
14 木	○市内小学校卒業証書授与式 市内各小学校
15 金	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00～)
16 土	○第19回中間市ダブルステニス大会(硬式) ジョイパルなかま庭球場 (9:00～) ※予備日は24日 ○身体障がい者福祉相談 ハピネスなかま (10:00～12:00) ○第3回 I♥なかま 遠賀川フェス 市役所前河川敷 (11:00～18:00) ○世界遺産登録3周年記念「産業遺産の楽しみ方」講演会 なかまハーモニーホール (13:30～14:30) ○第二十回なかまアマチュア寄席 なかまハーモニーホール (14:00開演) ○名画シアター(おとなの上映会)「陽炎の辻」 市民図書館 (14:00～)
17 日	
18 月	
19 火	○出張消費生活相談 働く婦人の家 (15:00～16:30)
20 水	
21 木	
22 金	○スタインウェイを弾いてみよう(26日まで) なかまハーモニーホール (10:00～21:00) (22日・11:00～、26日・～20:00)
23 土	○ファッション講座受講生による作品展(25日まで) なかまハーモニーホール (10:00～16:00) ○おはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館 (11:00～)
24 日	○第2回ミズノカップバドミントン大会 体育文化センター (9:00～) ○ナカマラボ(和ろうそくらボ) 中央公民館 (10:00～12:00)
25 月	
26 火	
27 水	
28 木	○時間外窓口開設 市民課など (17:15～19:00) ○市税などの夜間納付窓口の開設(29日まで) 収納課 (17:15～19:00)
29 金	
30 土	
31 日	

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

公共施設問合先

- 市役所代表 (244) 1111
- 中央公民館 (246) 2321
- 消防署 (245) 0901
- 市立病院 (245) 0981
- 地域交流センター (245) 4665
- 東部出張所 (246) 1110
- 西部出張所 (244) 1112
- 市民図書館 (245) 4664
- 歴史民俗資料館 (245) 4665
- なかまハーモニーホール (245) 8000
- 生涯学習センター (246) 4316
- 体育文化センター (246) 2800
- 人権センター (245) 3511
- 働く婦人の家 (246) 0483
- ハピネスなかま (245) 8686
- 社会福祉協議会 (244) 1230
- 保健センター (246) 1611
- 親子ひろばリンク (244) 0742
- パルハウスぼちぼち (243) 3387
- 子育て支援センター (245) 5557

人の動き

- 平成30年12月末現在(前月比)
- 人 □…42,065人(+7)
- 男 …19,596人(+14)
- 女 …22,469人(-7)
- 世帯数…20,556世帯(+1)

交通事故発生件数

平成30年11月末現在		
	11月	累計
件数	17件	205件
死者	0人	4人
負傷者	24人	283人

火災発生件数

12月		
	12月	累計
建物	1件	9件
林野	0件	0件
車両	0件	0件
その他	0件	3件
件数	1件	12件

ハウステンボス・技術センター株式会社 設計監修

新外来棟完成

生命と精神の尊厳をみつめる地域医療をめざして。「心のかよう医療」を提供します。

4F 新病棟(個室10床完備)
3F 管理棟
2F 外来受付・心理室
1F エントランス
別棟 デイケア ※H30年6月リニューアル

精神科
外来診療受付(月～土) 9:00～11:30
受診相談受付(月～土) 9:00～17:00
※日・祝休診※外来送迎バスあり

新病棟は 携帯電話・スマホ・パソコン 使用可(一部制限あり)

医療法人義翔会
小嶺江藤病院
☎093-611-0456
〒807-0081 八幡西区小嶺3-19-1
http://www.komine-eto.or.jp

〈お車の場合〉
●北九州市都市高速 小嶺インターより約5分
●西鉄小嶺車庫停留所より 徒歩約15分

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎訴訟 (給付金請求)について

無料個別相談会

日程・会場
2/28(木) ユメニティのおがた 会議室4
3/1(金) なかまハーモニーホール 会議室3

対象者 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ ※ご遺族の方も給付金請求できます

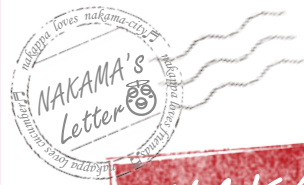
給付金 50万円～3,600万円 ※病態に応じて給付金等の内容が異なります

弁護士費用 着手金・相談料 無料 成功報酬制 ※訴訟実費別途

弁護士法人 プレシャス総合法律会計事務所
東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A
【営業時間】平日 9:00～18:00
TEL 03-5363-6333 E-mail info@precious-law.jp
FAX 03-5363-6334 http://precious-law.jp/

無料電話相談も 同時受付中! お気軽にお電話ください

1月号のクロスワードパズルの答え
A、一心不乱
たくさんのご応募ありがとうございました。



NAKAMA's Letter

新成人よ大きく羽ばたけ

成人式(関連記事=P12)に参加し、新成人の門出を祝福しました。新成人にとって、大人になることへの不安もあるでしょうが、その晴れやかな衣装や笑顔、また時折見せる真剣な眼差しを見ていると、これからの中間市に大きな希望を持つことができました。中間市の未来を担うみなさんには、ぜひとも日本にとどまらず、世界に目を向けて大きく羽ばたいていただきたいと思います。そして、一回りも二回りも大きくなって、故郷である中間市に帰ってきてください。



市長っていったい何をしているんだろう。NAKAMAのために日々奮闘を続ける、市長の足あととその想いを写真で巡ります。



1. 成人式で総司会や誓いのことば、意見発表などを務めた中間南中学校卒業生と記念撮影。
2. 消防出初式で、麻生太郎副総理兼財務・金融担当大臣とともに消防団員を観閲。
3. 冬の朝空にかかる虹。七色の光が中間の未来を照らす。
4. 「昨年に続き市の魅力を全力発信しよう」と年始の訓示を述べた。

編集後記

▶今月号の特集で読書について取材し、図書館のおはなし会では読み聞かせの大切さと奥深さを感じました(P3~P5)。また、この取材を通じ、家での読み聞かせをより丁寧にしようと思えるようにもなりました。ところが、肝心の反応はいつもと変わらず…。いつかこの思いが伝わってくれることを信じて絵本をめくっています。(卓)

▶新年が明けて毎年恒例の惣社宮への初詣。お参り後に、今年の運勢を占うおみくじを引くと…。私「小吉」妻「小吉」息子「小吉」と見事なトリプル小吉。「おおお…」となったあと買い物に行くと、景品がもらえるくじ引きのチャンスが。息子がサッと「小吉」を掴み取り、トイレトッパーをゲット。運気は尻上がりになっていこうと思います。(翔)



津村 凧咲ちゃん

H30.2.22 生 (中央二丁目)

好奇心旺盛な凧ちゃん。9か月で歩けるようになったね！これからも元気に育ててください♡



島田 桃羽ちゃん

H30.7.23 生 (岩瀬二丁目)

可愛い！可愛い！桃ちゃん♡♡家族みんながその愛らしさに癒されっぱなしです。これからもいっぱい笑って過ごそうね！



わが家の「アイドル・ヒーロー」を掲載しませんか。対象は未就学児までです。必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。

- 必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先、メッセージ(40~50字)
- 応募・問合せ先 広報広聴係 ☎(246)6271
- メールアドレス… koho@city.nakama.lg.jp

9名様までのご家族様向け納骨堂

9名様まで 永代使用料・永代管理料含む

一基 **49.3万円**より (税込)

自分の子や孫に費用負担をかけずにすむ、子や孫など承継者がいない場合でも買うことができる、まさに現代のライフスタイルに合わせた納骨堂です。

個人やご夫婦でも安心して入れる納骨堂

1~3名様 永代使用料・永代管理料含む

一基 **38万円**より (税込)

新しい納骨堂 **完成!!**

今後、一切の費用がかりません。

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたいお方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- 遠い所にお墓を持ち改葬または分骨されたい方
- 家にお骨があり、納めるところをお探しの方

この様な悩みを解決します

詳しい内容はお問い合わせください。

宗教法人福泉寺 中間霊園 〒809-0004 福岡県中間市下大隈 1468 ☎093-244-0555



●点字・声の広報なかまを発行しています
目か不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
●問合せ先 秘書広報課広報広聴係 ☎(246)6271